

# 六郷ろくごう

ひとりだちと豊かさを育み未来を築く

がっこうだよ 5月号  
学校便り 5月号  
れいわねん 令和5年5月18日  
まつさかしり つうれしのちゅうがっこう  
松阪市立嬉野中学校  
こうちょう やました たか ひさ  
校長 山下 隆久

## 『笑顔』と『あいさつ』で 地域貢献日本一の学校に!



うれしのちゅうがっこう じぶん じぶん い たしや  
嬉野中学校は、自分が自分らしく生きる「ひとりだち」と、他者  
さまざま ちから ちから ちから  
の様々な価値を受けとめる心を意味する「豊かさ」を自分の力にできることを目的とし  
ています。仲間とともに活動を通して自分の可能性を広げていってほしいと思います。

とうげこう みまも ちいき かた ちゅうがくせい  
登下校を見守っていただいている地域の方から「中学生があいさつを、しっかりして  
くれるわあ。」と笑顔で言っていました。

ねんまえ がつ できごと でんわ ないよう せいと  
3年前の4月の出来事です。地域の方からお電話をいただきました。内容は「生徒さん  
が朝練の時に、しっかり気持ちいい挨拶をしてくれて、私たち老夫婦は、気持ちのよい  
一日のスタートをいただきました。」というものでした。この話を聞いた私は、嬉野  
中学校の生徒の頑張りや「笑顔」や「あいさつ」は、嬉野地域の方々を元気にしている  
のだと改めて気づかされました。

この時に、「『笑顔』と『あいさつ』で地域貢献日本一の学校にする!」と  
いうことが、嬉野中学校長としての私の夢になりました。

生徒のみなさん、嬉野中学校にいて良かったと思える学校と一緒に築いていきましょ  
う。保護者の皆様そして地域の方々、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



## 啐啄同機(そったくどうき)

右の「啐啄同機」と刻まれた碑が中学校内にあります。ご存じです  
か? 「啐啄同機」とは? 親鳥が卵を温めていると、卵の中の雛が卵の  
殻をコツコツとつつく音が聞こえ、その音を親鳥が感じて外側からコツコ  
ツ殻を叩く、そして雛は誕生するのだそうです。雛鳥と親鳥との心が通  
じ合ったことを意味しています。このとき雛は安心して、少しの迷いもな  
く誕生できると言われています。この言葉は、機を得て両者が相応する  
ことという意味です。



みんなの心を合わせて学びをつくって  
こうという、嬉野中学校教育の原点となる  
考え方が、この碑や条幅に刻まれています。

# 543人の生徒会代表と校長懇談会

瀧本生徒会長から「私は、この7人の生徒会役員が裏方になっていい雰囲気をつくって、みんなが学校生活を楽しめるようにしたいと考えています。」と懇談会で伝えられました。「どんな気持ちで生徒会活動をしているか、どんな気持ちで学校生活を送っているかを生徒会新聞にして伝えたい」「音楽を流して、そうじの時間を盛り上

会長	瀧本 祥真	3年1組
執行役員	岡 徠斗	3年6組
	井上 惺介	3年3組
	山中 かくら 神楽	3年4組
	もりかわ 森 春輝	2年2組
	やまべ 山邊 けい 慧	2年3組
	わたなべ 渡邊 はやと 隼斗	2年2組

げて、古いけどキレイな学校にしたい」「生徒会同士の仲を深める体育祭で全校一斉の企画をしっかりと考えて、みんなに絆を深めてほしい」という活動への意欲とともに、



「生徒会役員の裏方の魅力を、みんなにも感じてもらえるように頑張りたい」「人前が苦手な自分への挑戦です」という生徒会役員として頑張る自分の意義を伝えていただく場面もありました

この前期生徒会役員の7人は生徒会活動の推進力です。この代表7人を中心として、543人みんなの力で嬉野中学校を元気にしていきましょう。頼もしく力強い言葉を聴くことができ、輝かしい嬉野中学校を思い描きました。がんばれ生徒会！

## 松阪市立小中学校の活性化に関する動向について

令和5年3月に「松阪市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」が策定され、最低限確保したい学校規模の目安が「小学校6学級以上、中学校3学級以上、1学級あたり20人程度」と示されました。この目安を下回る規模の学校（19小学校、2中学校）が対象校となっており、令和5年度は、まず、令和4年度時点及び現時点で複式学級を有する学校（7小学校）について、検討が進められようとしています。



小中学校の活性化につきまして、教育委員会にお伝えすることやご質問等がありましたらお聞かせください。